
ウェルフェアデザインコンテスト 2024

募集要項

Welfare Design Contest

2024年12月

特定非営利活動法人 医療ネットワーク支援センター

開催趣旨

現在日本の高齢者（65歳以上）人口は3,621万人、総人口に占める65歳以上人口の割合（高齢化率）は28.9%へと増加しています（令和3年10月現在）。高齢化は今後さらに進み、2065年には1人の高齢者を1.3人の現役世代（15～64歳）で支える社会になると予測されています。〔出典：総務省「人口推計」・内閣府「令和4年版高齢社会白書（概要版）」〕

こうした高齢者の増加に伴って、シニアの生き方や価値観にも変化が見られ、介護・福祉の分野では多様化するライフスタイルに合わせた利便性や安全性、スマートなデザイン性を兼ね備えた製品、サービスが求められています。

また、シニアに限らず、身体機能や感覚機能に衰えや障がいがある人や妊産婦、子育て家族、外国人まで誰もが日常、スポーツ、レクリエーション等を自由楽しめる社会を実現することは、市民のQOL（生活の質）向上にもつながる重要な要素です。

そこで、特定非営利活動法人医療ネットワーク支援センターでは、2013年度より介護・福祉分野、デザイン分野の専門家と連携し、誰もが健康的で豊かな人生を享受できる社会の実現を、市民と共に考えるきっかけとして『ウェルフェアデザインコンテスト（Welfare Design Contest）』を開催しています。今年度も若い皆様の自由な発想による意欲的な作品をお待ちしています。

<主催>

特定非営利活動法人 医療ネットワーク支援センター
ウェルフェアデザインコンテスト実行委員会

<後援> (50音順)

厚生労働省
一般社団法人シルバーサービス振興会
一般社団法人日本人間工学会
一般社団法人日本リハビリテーション工学協会

<協力教育機関> (50音順)

熊本高等専門学校 制御情報システム工学科
サレジオ工業高等専門学校 デザイン学科
芝浦工業大学 デザイン工学部 デザイン工学科
ロボティクス・情報デザイン系 ユーザーエクスペリエンスデザイン研究室
玉川大学 工学部 デザインサイエンス学科
千葉工業大学 創造工学部 デザイン科学科
東京造形大学 造形学部 デザイン学科 インダストリアルデザイン専攻領域
東京都立産業技術高等専門学校 医療福祉工学コース
東京都立大学 システムデザイン学部
インダストリアルアート学科 製品・サービスデザイン研究室
長野大学 社会福祉学部 社会福祉学科
西日本工業大学 デザイン学部 情報デザイン学科
日本大学 理工学部 まちづくり工学科
早稲田大学 基幹理工学部 表現工学科

<協賛>

株式会社ワコム

※一部変更の場合がございますので予めご了承ください

1. 募集テーマ

『これからの時代に必要な安心・安全な暮らしデザイン』

社会全体が多様化し、高齢化も進む今、あらゆる世代が安心して暮らし、相互に支え合い、活躍できる社会が求められています。

高齢者のみならず、若者や子育て世代、外国人、障がい者、要介護者といった多様な背景を持つ人々が、日常生活の中で安心してコミュニケーションし、協力し合える仕組みやデザインが不可欠です。

ウェルフェアデザインコンテストでは、次世代のライフスタイルを支え、全世代が交流できる社会を目指すためのデザインを募集します。すべての人が心地よく、安心・安心を実感できる未来を築くための創造的なアイデアをお寄せください。

◎募集部門① <モノ部門>

日常生活や外出、社会活動をサポートする「モノ」のデザイン。多様な世代が自然にコミュニケーションでき、すべての人が安心・安全に暮らせる製品の提案を求めます。

例示 ※あくまでも例です。皆様の自由な発想を求めています。

- ・ 多世代が楽しめる家庭内安全用品や共有スペースの設計
- ・ 高齢者と子どもが一緒に使いやすいシンプルで安全な家電や日用品
- ・ 災害時に使いやすい携帯防災グッズ（視覚障がい者や高齢者にも配慮した設計等）

◎募集部門② <サービス部門>

生活のあらゆる場面で、安心・安全な環境を提供し、全世代が協力し合えるような「サービス」のデザイン。高齢者や若者、外国人など多様な層が利用しやすく、交流を促進するサービスを求めます。

例示 ※あくまでも例です。皆様の自由な発想を求めています。

- ・ アクティブシニアと若者が共同で参加できる地域交流などを促進する仕組み
- ・ 子どもからシニアまでが安全に利用できる見守りシステムや移動支援サービス
- ・ 高齢者や外国人、障がい者がアクセスしやすい多言語対応の災害情報アプリや緊急連絡サービス

すべての世代が支え合い、安心して暮らせる社会の実現に向け、みなさまの斬新な発想とデザインで、新たな価値とコミュニケーションを生み出す提案をお待ちしています。

2. 応募資格

- (1) 介護・福祉分野のデザインに関心を持つ全国の大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専門学校の学生、または卒業生（2024年2月4日（日）の締切時点で35歳未満）の個人及びチーム（2名まで）。
- (2) 性別、職業、国籍は問いません。

3. 審査基準および賞

デザインのほか、新規性、ユーザビリティ、安全性、作品のプレゼンテーション力などの総合的な観点から審査します。

<賞>

最優秀賞	1名	賞金、賞品
優秀賞	各部門1名	賞金、賞品
奨励賞	若干名	賞品

※一部変更の場合がございますので予めご了承ください

4. 応募方法

募集要項で注意事項等の詳細を確認の上、WEB エントリーのフォームに必要事項を入力し、作品プレゼンテーションシート（PDF）を添付して、送信してください。※入力に不備がある場合は、事務局から問い合わせさせていただく場合がございます。

コンテスト専用サイト ⇒ <https://www.wel-con.org/>



<作品プレゼンテーションシートの作成について> ※必須

- ・A3用紙（幅297mm×高さ420mm）縦4枚に、以下の必須要素（ア）～（オ）を配置し、コンセプトやアピールポイントが端的に伝わるように表現してください。
- ・各要素のレイアウトは自由です。
- ・添付ファイルは、必ずPDFの形式で保存してください。

◆必須要素

- （ア）作品タイトル、一般名称（デザインした物の名称）
- （イ）作品のコンセプト
- （ウ）アピールポイント、考察（テーマをどのように捉えたか）
- （エ）全体図（スケッチ、設計図、模型写真等で自由に表現して下さい）
- （オ）使用するシーンや使い方の説明等

A3 タテ×4枚

1 ページ	2 ページ	3 ページ	4 ページ
（ア）・作品タイトル ・一般名称（例：椅子）	（エ）・全体図 （スケッチ、設計図、 摸形写真 等）		
（イ）・作品コンセプト			
（ウ）・アピールポイント ・考察	（オ）・使用するシーンや 使い方の説明等		

※上記（オ）の要素を2～4ページの中で自由に表現してください。

- ・応募点数に制限はありませんが、1作品につき、「作品プレゼンテーションシート4枚」をご提出ください。(作品プレゼンテーションシートは必ず4枚で構成してください。4枚未満や5枚以上での提出は認められません。)
- ※作品プレゼンテーションシートの中に、氏名・住所・電話番号等の個人情報および学校名(又は所属先)は記入しないでください。

◆提出時の注意事項

- ・PDFファイルの容量は、16MBを超えないようにしてください。
- ・提出前に作品プレゼンテーションシートのページの並び順を間違えていないか確認してください。
- ・作品プレゼンテーションシートのファイル名は、「部門名_学校名(又は所属先)_氏名_作品タイトル」として、ファイルを添付してください。

ファイル名の例：「●●部門_A 大学_東京太郎_○○○」

↳※部門名は「モノ部門」「サービス部門」いずれか

「●●部門_東京さくら_○○○」

↳※所属先等がない場合は、応募者(代表者)氏名のみ

※作品タイトルが長い場合は、短く省略しても結構です。

<作品プレゼンテーション動画の作成について> ※任意

- ・作品プレゼンテーション動画の提出は必須ではありません。
- ・作品プレゼンテーションシートに書ききれなかった応募動機、作品コンセプト、アピールポイント、試作品の実演(試作品がある場合)などを自由に表現できます。
- ・動画は1分以内におさめてください。1分を超える動画は審査対象になりません。

※作品プレゼンテーション動画の中に、氏名・住所・電話番号等の個人情報および学校名(又は所属先)を入れないでください。

◆提出時の注意事項

- ・ファイルの容量は、200MBを超えないようにしてください。
- ・作品プレゼンテーション動画のファイル名は、「部門名_学校名(又は所属先)_氏名_作品タイトル_動画」として、ファイルを添付してください。

ファイル名の例：「●●部門_A 大学_東京太郎_○○○_動画」

↳※部門名は「モノ部門」「サービス部門」いずれか

「●●部門_東京さくら_○○○_動画」

↳※所属先等がない場合は、応募者(代表者)氏名のみ

※作品タイトルが長い場合は、短く省略しても結構です。

5. 募集(応募受付) 〳切

2025年2月9日(日) 必着

6. 結果の発表

審査結果は、3月末頃に受賞者（代表者）にメールで通知いたします。
また、併せてコンテスト専用サイトにも掲載いたします。

7. その他

応募に際しての注意事項

- 応募作品は応募者自身のオリジナルであり、国内外で自作未発表のものに限ります。
- 応募用紙、応募作品は返却いたしません。必要な場合は予め控えを残した上でご応募ください。
- 審査において、応募者へ応募作品についての問合せをする場合があります。
- 作品制作、および送付における費用はすべて応募者でご負担ください。
- 主催者は作品受領後、応募作品の管理について万全の注意を払いますが、天災、その他不慮の事故・破損・紛失、また送付時の破損については一切の責任を負いません。

権利規定

- 主催者は、応募作品を展示会やウェブサイト、または主催者が発行する各種媒体で公表及び掲載させていただく場合があります。この際、応募者情報（大学名、学部名、学科名、学年など）を公開させていただく場合があります。
- 主催者はマスコミに対しプレスリリース等で受賞作品の応募者の氏名、年齢、経歴など受賞情報を提供する場合があります。
- 主催者は、表彰式、展示会等で主催者が撮影した受賞作品および受賞者の写真をウェブサイトや報告書等、主催者が発行する各種媒体で使用する場合があります。
- 応募作品の特許、実用新案、意匠、商標及び著作権に関するすべての権利は応募者に帰属します。よって、この権利を保護する責任は応募者本人にありますので、応募の際は、必要に応じて権利保護等の措置を講じてください。
- 応募作品の商品化に関する権利は、審査結果発表年度の翌年度末まで、主催者が優先保持します。また、商品化の可能性を検討するため、本コンテストの協力企業等に応募作品を開示することがあります。商品化する場合、応募者、商品化する企業、本コンテストの主催者の三者で別途調整・協議を行います。
- 募集要項に記載された事項以外について取り決める必要が生じた場合は、主催者の判断により決定します。応募者は、その内容に同意できない場合、応募を撤回できますが、主催者は応募に要した一切の費用は負担いたしません。
- 応募作品が、既発表のデザイン・アイデアと同一または酷似している場合、または第三者の知的財産権の侵害となる場合（応募後に侵害となった場合を含む）は受賞結果発表後であっても受賞を取り消す場合があります。

個人情報の取り扱い

個人情報は、応募作品の受付や問い合わせ、審査の結果通知、その他コンテストの業務で必要と思われる事項、および次回以降の案内をするために利用させていただきます。
原則として、法令の規定に基づく場合を除き、ご本人の承諾なしに、それ以外の目的で個人情報を利用または第三者に提供することはいたしません。

8. 問合せ先

- 特定非営利活動法人 医療ネットワーク支援センター内
ウェルフェアデザインコンテスト事務局
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-15-1-412
電話 03-6911-0582 FAX 03-6911-0581
Mail wel-con@medical-bank.org
HP <https://www.wel-con.org/>